



# よしだ

発行/吉田公民館  
TEL86-8611  
FAX86-8830  
印刷/(有)信陽堂印刷所



吉田公民館  
フェイスブック  
QRコード

E-mail:yoshida@city.shiojiri.lg.jp

<https://www.facebook.com/yoshidakominkan/>

第2章

## 米作り体験

吉田公民館では、本年度、「米作り体験」を行ってきました。  
座学で米作りの知識を学び、田んぼで実技を体験してきました。



参加者が植えた苗が



成長を続け



暑さとともにどんどん成長

9/17(土) 稲刈り

### みのりの秋



鎌で稲刈り



ハンターも使用



晴天にめぐまれ、稲刈りできました！



花が咲き



稲穂を实らせました

参加者の  
体験談

### 米作り体験に参加して

8月始め、1か月半ぶりに田んぼに集合して、稲の様子を見ました。穂が出て花が咲く時期でした。

5月に田植えをした稲は、たくましく育ち、株も大きくなり、田んぼは青々していました。1本の茎から1本ずつ、すうっと穂が伸びて、上からだんだんに花が咲いていきます。稲の花は花びらが無く、モミが開くだけで、とても地味でした。咲き終わったモミの中には、もう白いミルクが出来ていて、つぶすと白い液体が出ます。ほんのり甘く、スズメや虫達も大好きだそうです。(鳥や虫が吸うと"しいな"になってしまうそうです。)

受粉が済むと2時間程で殻が開けて、葉で作ったデンプンが蓄積されて、30日程でお米になるのだそうです。3粒の種モミが成長して1株となり、2株でご飯茶碗1杯のお米が採れると聞いて本当にビックリです。稲は食料として大変優秀な優等生だと思いました。

また、田んぼには、カエル、トンボ、アメンボ、イナゴ、タニシ等など沢山の生き物がいました。多くの生き物達が田んぼで命をつないでいます。

いつも何気なく眺めていた田んぼでは、実は数か月の間に、日本の大切な食料であるお米を沢山生産していました。改めて農家の方々に感謝です。